

2007 年度

科目名 ボランティア論	対象学科・学年 文学部コミ1回生 教育教福1回生 人間人社1回生	担当者 岡島 克樹
授業テーマ 「ボランティア」とは何か？		
授業の概要と目標 日本では、日本の社会システムの変化という長期的（構造的）背景とともに、阪神・淡路大震災などの短期的な要因をきっかけとして、ボランティア活動がより活発化し、一定の注目を受けるようになった。本講では、①ボランティアを戦後日本の歴史の中に位置づけ、その背景思想・主要分野・担い手等における歴史的変遷を見るとともに、②実際にボランティアが活発に行われている分野を幾つか取り上げて、ボランティアとは何かを考える。		
評価方法 ①期末レポート、②外部講師が行う授業への出席を基に判断する。		
テキスト 適宜コピーして配布する。	著者	出版社
参考書 適宜指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 <スケジュール> 1. はじめに：ボランティアの経験—岡島の場合 2. ボランティアの基本要素（その1） 3. ボランティアの基本要素（その2） 4. ボランティアの基本要素（その3） 5. ボランティアの歴史（その1）：海外の場合 6. ボランティアの歴史（その2）：日本の場合 7. ボランティアの歴史（その3）：日本の場合 8. ボランティアの歴史（その4）：日本の場合 9. ボランティアの背景（その1）：支援行政の動き 10. ボランティアの背景（その2）：新自由主義 11. 外部講師によるレクチャー 12. 外部講師によるレクチャー 13. 外部講師によるレクチャー 14. ボランティアを始めるに当たっての留意事項（社会福祉協議会、大阪ボランティア協会、ボランティア保険等） レポート作成上の注意点（重要） 15. まとめ 本講では、予算の許す範囲において、大学の外にある人材を外部講師として学内に招き、ご自身が持っておられるボランティア体験について語っていただく。外部講師が話をされる回については必ず参加するようにしてください（出席点あり）。外部講師が来校される日程は当該外部講師のスケジュールに左右されるため、必ずしも上記にあるように11回目以降に集中するとは限らないので、注意すること。		